



2026 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ ア ル ゲ イ ト
代 表 者 名 代 表 取 締 役 岩 本 裕
(コード番号：5532 東証グロース市場)
問 い 合 っ せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 菊 池 史 哉
TEL. 03-6804-3904

ヒューリック株式会社との戦略的業務提携および合弁会社設立に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、ヒューリック株式会社（以下、ヒューリック社といいます）との間で、既存不動産を対象とした取得・再生事業に関する業務提携について合意し、合弁会社を設立いたしましたので、お知らせいたします。あわせて、当社は合弁会社から、案件ごとに各種業務を受託してまいります。

1. 業務提携および合弁会社の理由

近年、建設資材価格や人件費の上昇を背景に建築費が高騰し、新築開発に依存した不動産供給モデルは転換期を迎えています。一方、都心部を中心に、築年数を経過しながらも立地や規模で高いポテンシャルを有する不動産が数多く存在しており、既存ストックをいかに再生・利活用していくかが、都市の持続的成長における重要な社会課題となっています。また、既存建物の再生は、解体・新築に伴う環境負荷を抑制し、脱炭素社会の実現にも資する取り組みとして、要請が高まっています。

当社は、築古不動産の再生・リノベーションを軸に価値向上と収益性改善を実現してきた実績を有し、企画・運営力を強みとしています。一方、ヒューリック社は、国内有数の不動産デベロッパーとして、豊富な資本力と投資ノウハウを背景に、安定的かつ収益性の高い不動産事業を展開しております。

それぞれの強みを融合することで、既存の中～大型不動産を共同で取得・再生し、持続的かつスケーラブルな事業展開を実現できるため、業務提携のうえ合弁会社を設立することといたしました。

2. 業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

本提携に基づき、両社は以下の取り組みを推進してまいります。

- ・都心部を中心とした中～大型築古不動産の共同取得
- ・当社の企画力・運営力を活かした再生・リノベーションの実行
- ・ヒューリック社の投資ノウハウおよび資本力を活用した事業推進
- ・再生後物件の保有及び売却を含む柔軟な出口戦略の検討

本業務提携を通じて、早期に総額 1,000 億円超の投資残高の積み上げを目指します。なお、現時点の計画であり、今後の市場環境等により変動する可能性があります。

(2) 合弁会社の概要

(1) 名 称	HistoRy 合同会社（ヒストリー）
(2) 出 資 比 率	ヒューリック株式会社：95%、株式会社リアルゲイト：5%
(3) 所 在 地	東京都中央区日本橋大伝馬町 7-3
(4) 代 表 社 員	ヒューリック株式会社
(5) 設 立 年 月 日	2026 年 2 月 3 日

(3) 合弁会社の業績の見通し

本業務提携および合弁会社を通じて、中～大型築古不動産の共同投資を推進し、投資残高の積み上げを加速させてまいります。今後、具体的な案件や進捗については、適切なタイミングで順次お知らせいたします。

3. 業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	ヒューリック株式会社
(2)	所 在 地	東京都中央区日本橋大伝馬町7-3
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 前田 隆也
(4)	事 業 内 容	不動産の所有・賃貸・売買ならびに仲介業務
(5)	資 本 金	111,609 百万円
(6)	設 立 年 月 日	1957 年 3 月

4. 日 程

契約締結日：2026 年 2 月 3 日

5. 今後の見通し（当社）

本業務提携および合弁会社の設立に伴い、当社は合弁会社から、案件ごとに企画・設計・施工監理、プロパティマネジメント業務等を受託することを見込んでおります。

また、物件の取得・保有にあたっては、合弁会社と当社が共同で当該物件を保有（過半未満での共有）するスキームを想定しており、当社の当該物件に係る共有持分割合は案件ごとに決定されます。よって物件の売却等が行われた場合には、当社の当該物件に係る共有持分割合に応じて投資収益（キャピタルゲイン等）が発生する可能性があります。

なお、現時点において 2026 年 9 月期の業績予想に変更はございません。本件が当社の業績に与える影響については、今後の案件の進捗および市場環境等を踏まえ精査のうえ、公表すべき事実が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以 上